

の鏡 卑弥呼

Himiko and Her Mirrors
The Making of a Kingdom

会場／九州国立博物館 3階特別展示室
 開館時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 ※特別展開催中の土曜日は午後7時まで夜間開館(入館は午後6時30分まで)
 休館日／月曜日
 (ただし11/23「祝」・11/11「祝」は開館、11/24日「火」、12月24日「木」・31日「木」は休館)
 主催／九州国立博物館・福岡県・NHK福岡放送局・日本経済新聞社
 共催／(公財)九州国立博物館振興財団
 協賛／西日本鉄道、JR九州
 特別協力／太宰府天満宮 新泉社
 後援／佐賀新聞社

九州国立博物館
太宰府天満宮横

撮影OK!
※一部をのぞく

2026 10/31 土 (令和8年) 2027 1/11 月・祝 (令和9年)

三角縁神獣鏡が
ヤマト王権をつくった



開幕記念講演会「三角縁神獣鏡の製作地に迫る」

日時：2026年10月31日(土)13時～15時
 講師：福永伸哉氏(大阪大学特任教授)

※講演後、当館研究員と対談あり。

特別講演会「ここまでわかった三角縁神獣鏡の作り方 -3Dデータを駆使して謎に挑む-」

日時：2026年11月23日(月・祝)13時～15時
 講師：水野敏典氏(奈良県立橿原考古学研究所資料課副主任)

※講演後、当館研究員と対談あり。

リレー講座

- 第1回：2026年11月3日(火・祝)13時30分～15時
 表題：「これが卑弥呼の100面か!?」
 -竹島御家老屋敷古墳の正始元年銘鏡-
 講師：小澤佳憲(九州国立博物館主任研究員)
 表題：「鏡に刻まれた文様とは? -これがわかると100倍楽しい-」
 講師：岸本 圭(九州国立博物館展示課長)
- 第2回：2026年11月7日(土)13時30分～15時
 表題：「三角縁神獣鏡と海の道-ヤマト王権のネットワーク-」
 講師：河野正訓氏(東京国立博物館考古室長)
 表題：「卑弥呼、死す-魏志倭人伝は誰がいつ書いたか-」
 講師：白井克也(九州国立博物館学芸部長)

会場：九州国立博物館 1階ミュージアムホール
 定員：各回270名 ※変更する場合があります。

※いずれも聴講無料、申し込み不要、先着順

その他、楽しいイベントを続々企画中!

九州国立博物館
公式SNS



本展公式HP

数量限定

一般券2枚がセットになったお得なチケット! 1人で2回見ても、2人で分けあってもOK!
ペアチケット販売! 3,600円 ※会期中いつでも使えます。

観覧料 = 一般/2,000円 | 高校生以下・18歳未満 無料
 大学生/1,200円

※チケットは会期中のみ会場販売

※上記料金で九州国立博物館4階「文化交流展(平常展)」もご覧いただけます。※障がい者等とその介護者1名は無料です。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。※大学生以下の方は学生証や生徒手帳をご持参ください。※ほか詳細は九博公式サイトにてご確認ください。



■最寄り駅：西鉄太宰府駅から徒歩約10分
 ■公共交通機関
 【西鉄電車】西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線で西鉄太宰府駅下車※特急・急行料金不要
 【JR】JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用
 【西鉄バス】博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(約40分)
 ■車
 【九州自動車道】太宰府ICから約15分・筑紫野ICから約20分
 【タクシー利用】JR二日市駅から約15分・福岡空港から約30分

◎駐車場(有料)には限りがございますので、予めご了承ください。

九州国立博物館
KYUSHU NATIONAL MUSEUM

太宰府天満宮横 〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2 www.kyuhaku.jp
 ハローダイヤル 050-5542-8600 (午前9時～午後8時/年中無休)

表題：【重要文化財】三角縁神獣鏡 中国・三国時代(魏) 3世紀(山口県竹島御家老屋敷古墳出土 古墳時代 3~4世紀)
 ※イラストはイメージです。

音声ガイド

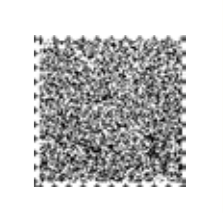
ナビゲーター
 ほし そういちろう
 保志 総一郎さん(声優)

アニメ「機動戦士ガンダムSEED」(キラ・ヤマト役)、アニメ・ゲーム「アイドリッシュセブン」(百役)をはじめ、アニメ、ゲーム、洋画吹き替えのほか、ラジオ、CMなど幅広く活躍中。
 利用料/800円(税込)



音声コード

Uni-Voiceコード対応の携帯電話やスマートフォンで読み込むと展覧会の概要を音声でご案内します。



「卑弥呼の鏡」ってなに？

いまから約1800年ほど前、弥生時代末頃にあたる西暦239年のこと。倭の女王・卑弥呼は、中国・魏に使いを送り、皇帝から銅鏡百枚を賜りました。これが、「卑弥呼の鏡」。この中には、各地の古墳から出土する銅鏡「三角縁神獸鏡」が含まれていた、と考えられます。卑弥呼、そしてそれに続くヤマト王権は、この鏡を各地の王に配り、自らの権威を高めました。

本展では、最新の研究成果から、卑弥呼の鏡、そしてヤマト王権の誕生のひみつをさぐります。過去最大級のスケールで展開する、鏡の展覧会。鏡にうつし出された古代の歴史ロマンに触れてみませんか？

鏡に代わる権威の象徴



頭椎大刀
伝群馬県西平井出土
古墳時代 7世紀
九州国立博物館蔵

「重要文化財」

金銅立飾付眉庇付冑・頸甲・横矧板鍔留短甲
福岡県福童21号墳出土 古墳時代 5世紀
福岡・行橋市教育委員会蔵

音と輝きを身にまとう

「重要文化財」
埴輪 腰かける巫女(部分)
群馬県大泉町古海出土 古墳時代 6世紀
東京国立博物館蔵



鳥のついた鏡

なぜ各地で同じ鏡が出土!?

「重要文化財」
三角縁神獸鏡
中国・三国時代(魏)・西晋 3~4世紀
(福岡県石塚山古墳出土 古墳時代 3~4世紀)
福岡・宇原神社蔵



卑弥呼の遣使の翌年に作られた!

「重要文化財」
正始元年銘三角縁神獸鏡
中国三国時代(魏) 240年
(群馬県蟹沢古墳出土 古墳時代 4世紀)
東京国立博物館蔵

卑弥呼が手に入れた鏡

「重要文化財」
三角縁神獸鏡(部分)
中国・三国時代(魏) 3世紀
(山口県竹島御家老屋敷古墳出土 古墳時代 3~4世紀)
九州国立博物館蔵



新発見! 富雄丸山古墳の鏡

「重要文化財」
三角縁神獸鏡
中国・三国時代(魏) 3世紀
(奈良県富雄丸山古墳出土 古墳時代 4世紀)
奈良市埋蔵文化財調査センター蔵



中国の鏡をマネて倭で作った!

勾玉文帯神獸鏡
大阪府紫金山古墳出土
古墳時代 4世紀
京都大学考古学研究室蔵



三角縁神獸鏡の次はコレ!

「国宝」浮彫式獸帯鏡
中国・南北朝時代(宋) 5世紀
(群馬県綿貫観音山古墳出土 古墳時代 6世紀)
国(文化庁)蔵 (群馬県立歴史博物館保管)



会場内では三角縁神獸鏡に登場するキャラクターたちがナビゲートします!

